

JAPAN
CULTURAL
EXPO 2.0 

加賀宝生の誇り

Noh mask and costume collection
from Sano Kichinosuke

佐野 吉之助

コレクション

前編

2026 6.26^金 — 9.23^{水祝}

Kanazawa Noh Museum
金沢能楽美術館

午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)
2階展示室

[休館日] 毎週月曜日(休日の場合は翌平日)

[料 金] 一般・大学生 310円 / 65歳以上 210円 / 団体(20名様以上) 260円
※高校生以下無料

[主 催] 金沢能楽美術館((公財)金沢芸術創造財団)

[後 援] 北國新聞社・NHK金沢放送局・MRO北陸放送・テレビ金沢・金沢ケーブル・
エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお

上から：紅水浅葱段花亀甲に牡丹折枝文唐織、小面、紅白明葱段七宝麻葉雲に草花文唐織、萌葱紅腰替棟垣に蒲公英石墨に
芙蓉文唐織、般若、金地霞に松楓文唐織、父尉、紅地霞に飛鶴流水に菊文縫箔 / 金沢能楽美術館所蔵



金沢市の無形文化財に指定されている芸能「加賀宝生」。加賀の名を冠するほどこの土地が特別視された理由はいくつかありますが、なかでも能楽、そして謡曲の普及率が全国的に高かったことが挙げられます。

室町時代に大成して以降、時の権力者に支援されていた能楽は、明治に入ると体制が大きく変わります。変化の波にのまれ衰退していく能楽は、東京で華族を中心に復興への動きが進みましたが、地方でいち早く復興と振興を遂げた場所が金沢でした。その中心にいた人物こそ、佐野吉之助です。下駄の鼻緒問屋に生まれた佐野は、能楽を習い、愛し、衰退を憂いた同士らとともに私設の能楽堂を建設し、金沢能楽会を結成。生涯を能楽に捧げ地域への普及に尽力しました。

そんな佐野吉之助が自身と息子の二代にわたって収集した能面・能装束のコレクションがあります。大名家から散逸した品などを買い集めたコレクションは85点が金沢市指定文化財として市の買い上げとなり、金沢能楽美術館設立のきっかけとなりました。

今回は開館20周年にあたり、当館の原点へ立ち返った展示となります。加賀に残る名品をぜひご覧ください。

写謡の会 ※予約優先30名

当日の午後に催される定例能(於石川県立能楽堂)についての事前講座です。能楽師の解説と宝生流謡本の流麗な文字をなぞり写して、曲目の面白さを掘り下げます。

日程	曲目	講師(シテ方宝生流)	時間
7月5日(日)	養老・清経	佐野 玄宜 師	10:15~11:15
9月6日(日)	俊寛・船橋	木谷 哲也 師	10:15~11:15

場所:金沢能楽美術館 3階研修室 料金:各回500円+観覧料(一般310円) 持物:筆ペン

観能の夕べ講座 ※予約優先50名

夏の土曜日夕方に開催される「観能の夕べ」をより面白く観るための事前解説。各曲目を3回の講座で解説いたします。

日程	曲目	講師(シテ方宝生流)	時間
7月 4日(土)	鉄輪・枕慈童・須磨源氏	佐野 弘宜 師	11:30~12:30
7月18日(土)	羽衣・岩船・経政	高橋 憲正 師	13:30~14:30
8月15日(土)	是界・紅葉狩・半部	渡邊 茂人 師	13:30~14:30

場所:金沢能楽美術館 3階研修室 料金:観覧料(一般310円)

【予約先】金沢能楽美術館 TEL.076-220-2790

ギャラリートーク ※予約不要

会期中の第三日曜日に、学芸員が展示の見どころを紹介します。

日程:7月19日(日)、8月16日(日)、9月20日(日)

時間:各回14:00~(30分程度)

場所:金沢能楽美術館 2階展示室 料金:観覧料(一般310円)

第18回現代能面美術展(公募)

全国より公募いただいた能面・狂言面100点を一斉に展示します。現代の能面作家による十人十色の力作をご鑑賞ください。

日程:9月11日(金)~9月23日(水・祝) ※9月14日(月)は休館

場所:金沢能楽美術館 3階研修室 料金:無料

「曲見」江戸中期・17~18世紀、
金沢能楽美術館所蔵



「悪劇」桃山時代・16世紀、
金沢能楽美術館所蔵



「黒地丸紋尽文織箔」明治時代・19~20世紀、金沢能楽美術館所蔵

Kanazawa Noh Museum 金沢能楽美術館

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25
TEL.076-220-2790
FAX.076-220-2791

アクセス

金沢駅兼六園口(東口)バスターミナルより乗車、
「広坂・21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車



公式WEB



Facebook



Instagram

金沢能楽美術館 | Q

<https://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp>

